

令和6年度「全国学力・学習状況調査」の結果 ー分析から見てきた成果・課題と今後の取組についてー

| | |
|-------|--------|
| 区 名 | 西淀川区 |
| 学 校 名 | 大和田小学校 |
| 学校長名 | 北村 治彦 |

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、令和6年4月18日（木）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数）に関する調査」と「児童質問調査」を実施いたしました。

大阪市教育委員会では、保護者や地域の皆様等に説明責任を果たすとともに、より一層教育に関心をお持ちいただき、教育活動にご協力いただくため、各学校が調査結果や調査結果から明らかになった現状等について公表するものとしています。

本校でも、調査結果の分析を行い、これまでの成果や今後取り組むべき課題について明らかにしてまいりましたので、本市教育委員会の方針に則り公表いたします。

なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。

1 調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。さらに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。

2 調査内容

(1) 教科に関する調査

- ・国語
- ・算数

(2) 質問調査

- ・児童に対する調査
- ・学校に対する調査

3 調査の対象

- ・国・公・私立学校の小学校第6学年の原則として全児童
- ・大和田小学校では、第6学年 59名

令和6年度「全国学力・学習状況調査」結果の概要

【国語】国語の平均正答率は、54 p で大阪市と比べて12 p、全国平均と比べて13.7 p 下回る結果となった。無回答率は、7.8 p で大阪市と比べて4.5 p、全国平均と比べて3.6 p 多かった。
 【算数】算数の平均正答率は、49 p で大阪市と比べて13 p、全国平均と比べて14.4 p 下回る結果となった。無回答率は、8.6 p で大阪市と比べて5.4 p、全国平均と比べて5.2 p 多かった。

分析から見てきた成果・課題

教科に関する調査より

【国語】

○すべての領域において、全国平均と比べて、大きく下回る結果となった。その中でも「書く」ことの内容が、全国平均と比べて18.4 p 低い。読み取った内容を整理し、自分の考えを踏まえて文章に書き表すことができるようにしていくことが今後の課題である。

【算数】

○すべての領域において、全国平均と比べて、大きく下回る結果となった。また、無回答率が、全国平均と比べて高いことがわかる。記述式問題においては、自分の考えを表現することが課題が見られた。問題場面をイメージし、問題文から回答に必要な数値等を選び取る必要がある。また、計算等に出した結果を問題場面に合わせて表現できるようにしていくことが今後の課題である。

質問調査より

○児童質問紙からは朝食、起床時間など生活リズムが整っていることがわかる。また、「将来の夢や目標を持っていますか」や「人が困っているときは、進んで助けていますか」の質問への肯定的回答も高く、自分や他者を労わる気持ちが育っていることが考えられる。
 ○学習面においては、国語に関する質問には肯定的回答の割合が高く、意欲的に学習に取り組んでいることがわかる。一方、算数に関する質問に対する肯定的回答は、全国平均、大阪市平均と比べて大きく下回っており、算数の学習に対する苦手意識が高いことが課題である。

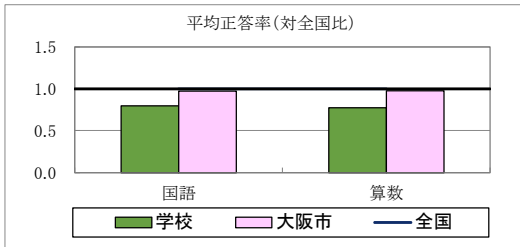
今後の取組(アクションプラン)

○今年度は、研究教科を算数科に設定し、学校全体で「できた！楽しい！が実感できる算数科の授業づくり」をテーマに研究に取り組んでいる。高学年では、算数専科を置き、個に応じた指導ができるよう学級担任と連携し、授業を進めていく。
 ○国語・算数ともに「書くこと」に課題が見られた。書く力の向上に向け、普段の学習場面において自分の考えを書き表したり、テーマに沿ったスピーチ原稿を作成して発表したりと、日頃から書く活動を多く設定する。
 ○ICT機器を効果的に活用し、個に応じた学習や協同的な学びにつなげる。

【 全体の概要 】

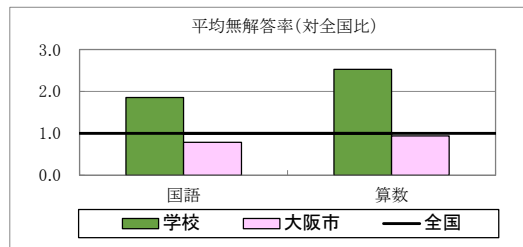
平均正答率（％）

| | 国語 | 算数 |
|-----|------|------|
| 学校 | 54 | 49 |
| 大阪市 | 66 | 62 |
| 全国 | 67.7 | 63.4 |



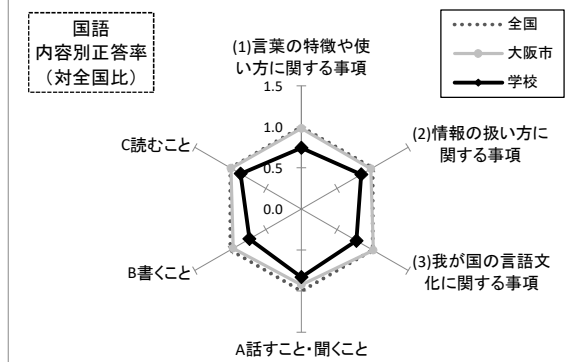
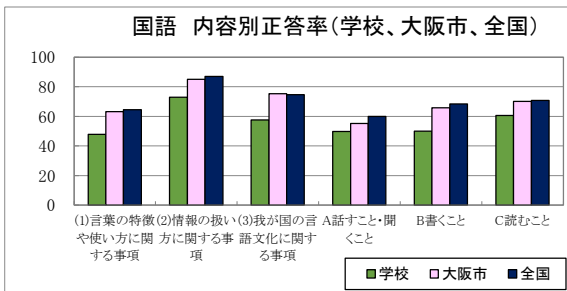
平均無解答率（％）

| | 国語 | 算数 |
|-----|-----|-----|
| 学校 | 7.8 | 8.6 |
| 大阪市 | 3.3 | 3.2 |
| 全国 | 4.2 | 3.4 |



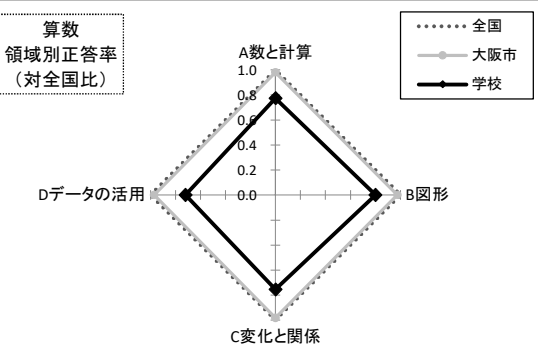
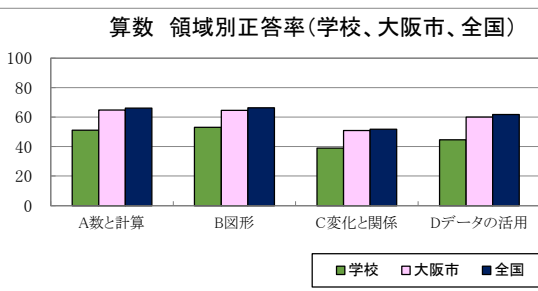
【 国 語 】

| 学習指導要領 の内容 | 対象 設問数 (問) | 平均正答率(%) | | |
|------------------------|------------------|----------|------|------|
| | | 学校 | 大阪市 | 全国 |
| (1)言葉の特徴や使 い方に関する事項 | 4 | 47.9 | 63.1 | 64.4 |
| (2)情報の扱い方に 関する事項 | 1 | 72.9 | 85.0 | 86.9 |
| (3)我が国の言語文 化に関する事項 | 1 | 57.6 | 75.3 | 74.6 |
| A 話すこと・聞くこと | 3 | 49.7 | 55.3 | 59.8 |
| B 書くこと | 2 | 50.0 | 65.9 | 68.4 |
| C 読むこと | 3 | 60.5 | 70.1 | 70.7 |



【 算 数 】

| 学習指導要領 の領域 | 対象 設問数 (問) | 平均正答率(%) | | |
|---------------|------------------|----------|------|------|
| | | 学校 | 大阪市 | 全国 |
| A 数と計算 | 6 | 51.1 | 64.8 | 66.0 |
| B 図形 | 4 | 53.0 | 64.6 | 66.3 |
| C 測定 | 0 | | | |
| C 変化と関係 | 3 | 39.0 | 50.8 | 51.7 |
| D データの活用 | 4 | 44.5 | 60.0 | 61.8 |



児童質問より

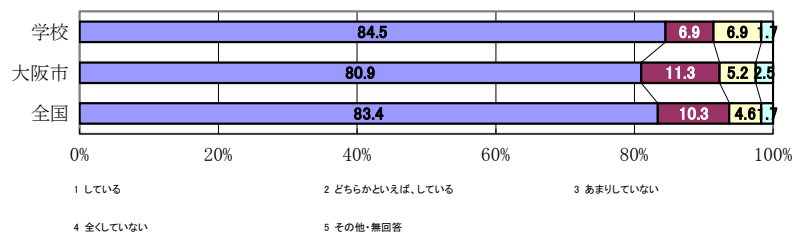
質問番号

質問事項

1

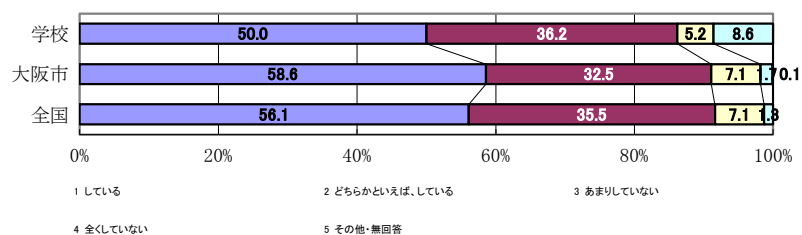
朝食を毎日食べていますか

1 2 3 4 5 6 7 8



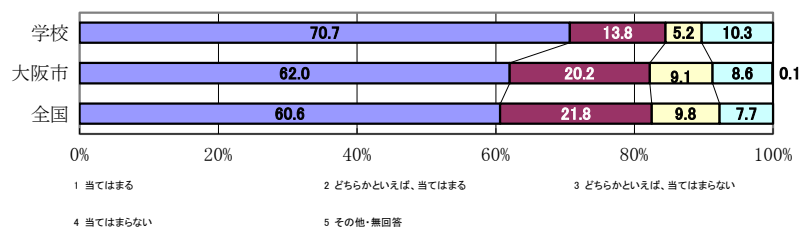
3

毎日、同じくらいの時刻に起きていますか



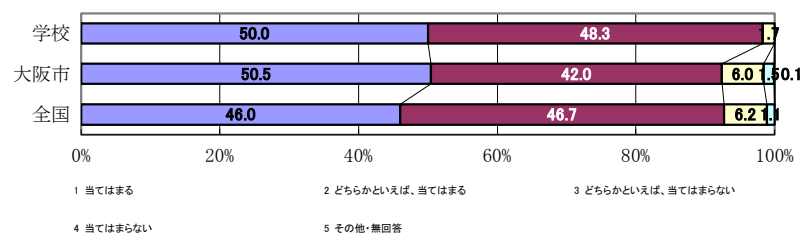
11

将来の夢や目標を持っていますか



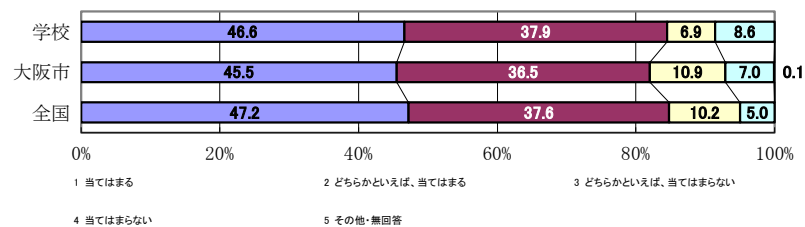
12

人が困っているときは、進んで助けていますか



16

学校に行くのは楽しいと思いますか



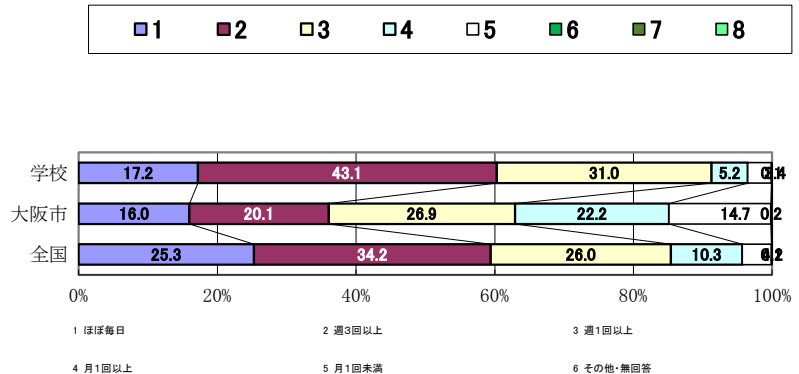
児童質問より

質問番号

質問事項

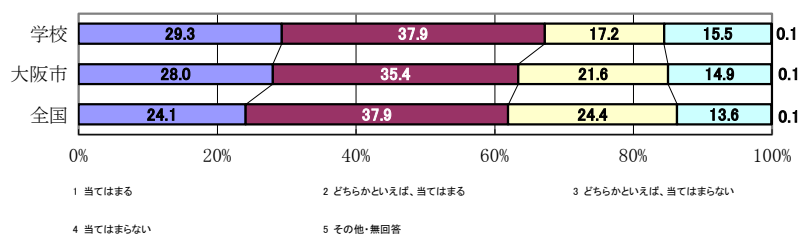
27

5年生までに受けた授業で、
PC・タブレットなどのICT機器
を、どの程度使用しましたか



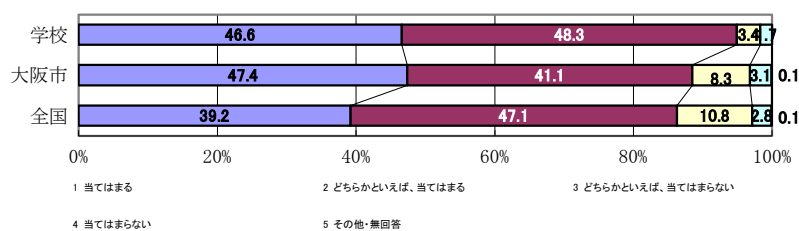
42

国語の勉強は好きですか



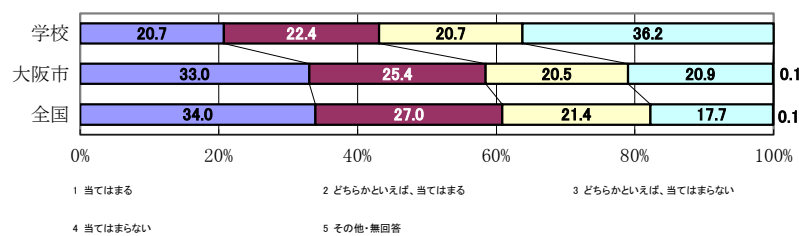
44

国語の授業の内容はよく分か
りますか



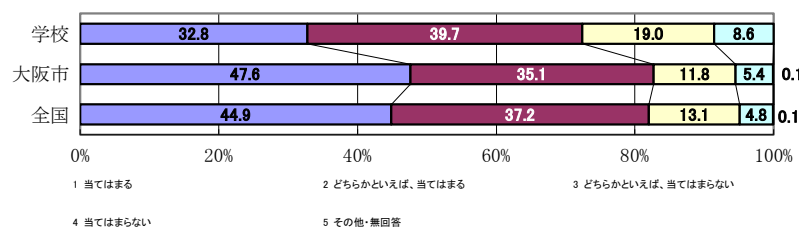
50

算数の勉強は好きですか



52

算数の授業の内容はよく分か
りますか



学校質問より

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

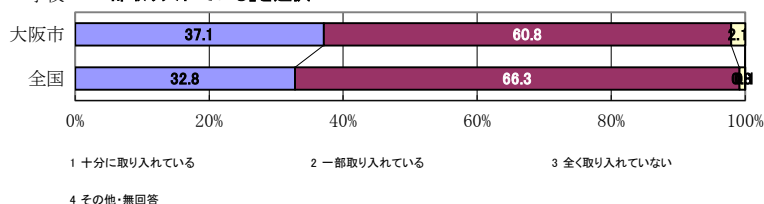
質問番号

質問事項

11

ICTを活用した校務の効率化
(事務の軽減)の優良事例を
十分に取り入れていますか

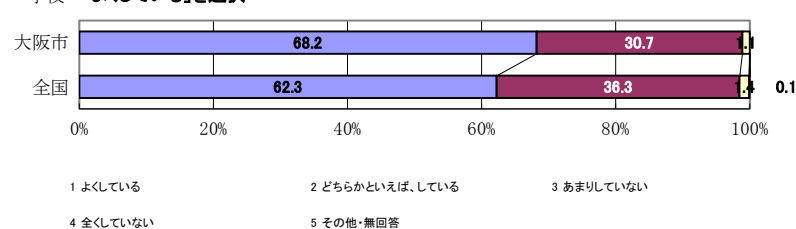
学校 「一部取り入れている」を選択



16

授業研究や事例研究等、実
践的な研修を行っていますか

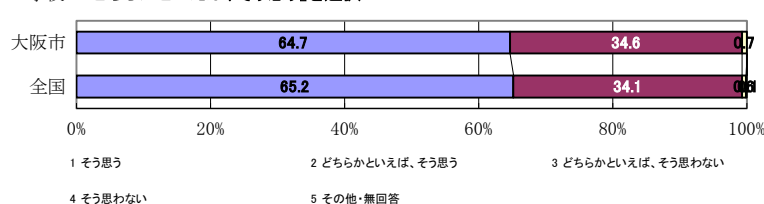
学校 「よくしている」を選択



20

学校運営の状況や課題を全
教職員の間で共有し、改善に
向けて学校として組織的に取
り組んでいますか

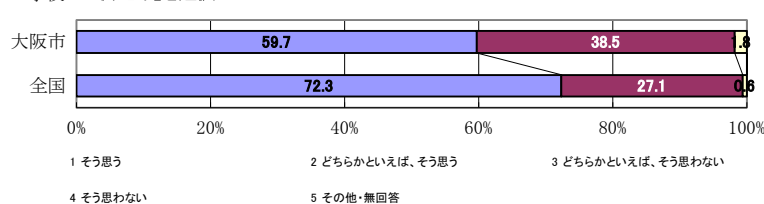
学校 「どちらかといえば、そう思う」を選択



23

教職員が困っているとき、互い
に相談できる雰囲気があると
思いますか

学校 「そう思う」を選択



58

調査対象学年の児童が自分
の考えをまとめ、発表・表現す
る場面では、児童一人一人に
配備されたPC・タブレットなど
のICT機器をどの程度使用さ
せていますか

学校 「週1回以上」を選択

